

## 2020年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月10日

上場会社名 株式会社オータケ 上場取引所 東  
 コード番号 7434 URL http://www.kk-otake.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 善幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理本部長 (氏名) 金戸 俊哉 TEL 052-211-0150  
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年5月期第2四半期の業績 (2019年6月1日～2019年11月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第2四半期	12,983	△5.5	192	△43.4	255	△37.5	169	△38.3
2019年5月期第2四半期	13,739	8.7	340	40.2	408	35.5	275	30.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第2四半期	42.48	-
2019年5月期第2四半期	68.39	-

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第2四半期	19,580	11,734	59.9
2019年5月期	18,635	11,639	62.5

(参考) 自己資本 2020年5月期第2四半期 11,734百万円 2019年5月期 11,639百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期	-	0.00	-	23.00	23.00
2020年5月期	-	0.00	-	-	-
2020年5月期 (予想)	-	-	-	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年5月期の業績予想 (2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	3.9	400	△17.0	500	△18.1	300	△28.7	74.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年5月期2Q	4,284,500株	2019年5月期	4,284,500株
② 期末自己株式数	2020年5月期2Q	318,258株	2019年5月期	256,558株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年5月期2Q	3,998,272株	2019年5月期2Q	4,027,942株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

上記予想に関する事項は、[添付資料] P2. 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、米中通商摩擦の影響を含む海外経済の減速等を背景に輸出、生産の減少が続きました。設備投資については製造業を中心に慎重さがみられるものの大幅な減少には至っておらず、人手不足緩和や情報化対応といった構造的な課題解決に向けた投資を中心に底堅く推移しました。一方で、米中通商摩擦に関して関係改善に向けた具体的な進展はなく、英国のEU離脱交渉の行方などによる今後の景気の不透明感は拭えない状況にあります。また、10月より実施された消費増税による影響は軽減税率適用などもあり足元では限定的に収まっていますが今後内需や景況感に悪影響を及ぼす可能性もあります。

当管材業界におきましては、都市再開発が活発なことや資源高が一服してきたことなどにより堅調に推移しました。一方で雇用の過不足感は依然として強く、人件費や物流費等の高騰が収益を圧迫しているために利益面で厳しい環境となっております。

このような状況下で、当社は新規得意先の開拓と既存得意先の囲い込み、本社と各支店間の連携による新規案件獲得、重点販売商品等の在庫アイテムの充実・拡大などにより販売強化と粗利益の確保に努めてまいりました。また、人手不足緩和のための業務効率化投資、EC事業などの情報化投資の拡充による収益性向上に引き続き取り組んでまいりました。

しかしながら、当第2四半期累計期間における売上高は129億83百万円（前年同期比△5.5%減）となりました。利益につきましては、売上高減少により売上総利益が減少したこと及び運送費等の販売費や一般管理費負担が増加したことにより、営業利益が1億92百万円（前年同期比△43.4%減）、経常利益は2億55百万円（前年同期比△37.5%減）となり、四半期純利益につきましては1億69百万円（前年同期比△38.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は195億80百万円となり、前事業年度末と比べ9億45百万円増加しました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が4億43百万円、有形固定資産その他が3億30百万円、投資有価証券が1億82百万円増加したこと等によります。

負債合計は78億46百万円となり、前事業年度末と比べ8億50百万円増加しました。この主な要因は、買掛金が3億34百万円、電子記録債務が2億71百万円、繰延税金負債が61百万円、流動負債その他が、2億28百万円増加したこと等によります。

純資産は117億34百万円となり、前事業年度末と比べて95百万円増加しました。この主な要因は四半期純利益を1億69百万円計上、その他有価証券評価差額金が1億19百万円増加しましたが、配当金を92百万円支払い、自己株式を1億円取得したことによります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現在のところ2019年7月12日に発表した通期の業績予想を修正せず、据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,433,596	1,516,748
受取手形及び売掛金	6,632,550	7,075,939
電子記録債権	1,947,617	1,898,121
商品	2,142,345	2,140,640
その他	46,540	33,437
貸倒引当金	△162	△169
流動資産合計	12,202,488	12,664,717
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	943,716	931,791
土地	3,307,144	3,307,144
その他(純額)	67,827	398,345
有形固定資産合計	4,318,688	4,637,281
無形固定資産	108,734	89,239
投資その他の資産		
投資有価証券	1,873,904	2,056,831
関係会社株式	23,000	23,000
その他	111,806	113,484
貸倒引当金	△3,469	△3,837
投資その他の資産合計	2,005,241	2,189,478
固定資産合計	6,432,664	6,915,999
資産合計	18,635,152	19,580,716
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,795,166	2,129,857
電子記録債務	3,923,332	4,194,374
未払法人税等	94,858	83,332
賞与引当金	161,650	130,560
その他	148,777	377,449
流動負債合計	6,123,786	6,915,574
固定負債		
繰延税金負債	—	61,981
再評価に係る繰延税金負債	134,820	134,820
退職給付引当金	658,297	653,663
資産除去債務	51,430	51,542
その他	27,744	28,744
固定負債合計	872,292	930,752
負債合計	6,996,078	7,846,327

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,312,207	1,312,207
資本剰余金	1,315,697	1,315,697
利益剰余金	9,009,097	9,086,315
自己株式	△449,404	△550,345
株主資本合計	11,187,597	11,163,874
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	635,653	754,691
土地再評価差額金	△184,176	△184,176
評価・換算差額等合計	451,476	570,514
純資産合計	11,639,074	11,734,388
負債純資産合計	18,635,152	19,580,716

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)
売上高	13,739,198	12,983,147
売上原価	12,053,060	11,383,871
売上総利益	1,686,138	1,599,275
販売費及び一般管理費	1,345,513	1,406,615
営業利益	340,624	192,660
営業外収益		
受取利息	31	15
受取配当金	34,237	36,401
仕入割引	54,055	47,749
その他	16,271	6,761
営業外収益合計	104,596	90,927
営業外費用		
支払利息	919	1,792
売上割引	23,556	22,438
その他	12,058	4,115
営業外費用合計	36,534	28,346
経常利益	408,686	255,241
税引前四半期純利益	408,686	255,241
法人税、住民税及び事業税	103,308	72,581
法人税等調整額	29,921	12,799
法人税等合計	133,229	85,380
四半期純利益	275,456	169,860

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	408,686	255,241
減価償却費	45,192	45,978
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△37,687	375
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△32,194	△31,090
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,746	△4,633
受取利息及び受取配当金	△34,268	△36,416
支払利息	919	1,792
固定資産売却損益 (△は益)	-	△99
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,516,077	△393,892
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△174,106	1,705
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,917,817	605,732
未払金の増減額 (△は減少)	△11,631	26,014
その他	35,454	57,929
小計	△395,148	528,636
利息及び配当金の受取額	34,268	36,416
利息の支払額	△919	△1,792
法人税等の支払額	△104,439	△83,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	△466,239	479,324
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,177	△190,459
有形固定資産の売却による収入	-	99
無形固定資産の取得による支出	△8,970	△350
投資有価証券の取得による支出	△11,107	△12,318
貸付金の回収による収入	690	440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,564	△202,587
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	-	△100,941
配当金の支払額	△92,642	△92,642
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,642	△193,583
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△583,446	83,152
現金及び現金同等物の期首残高	1,656,238	1,433,596
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,072,792	1,516,748



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

**【セグメント情報】**

前第2四半期累計期間(自2018年6月1日 至2018年11月30日)及び当第2四半期累計期間(自2019年6月1日 至2019年11月30日)

当社は、管工機材の卸業者として、バルブ、継手、冷暖房機器、衛生・給排水機器及びパイプ類等の仕入・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。